



平潟港

迎春

生きてさえいれば・・・

市議会議員 福田 明



から」と熱烈なメッセージを残して感動を呼んだ。

今「生きる」こと自体が

困難になってきている時代

である。「勝ち組・負け

組」の言葉のように弱者を

切り捨てて、当り前の風潮

が広がったら大変である。

生きてさえいれば、いつか

良いことがあるのも人生で

ある。今年は清原、中村の

二人のサムライが入ったオ

リックスに注目しながら、

みなさんと一緒に「生き

る」ことの手助けを私なり

にできればいいと思う。

昨年は暗いニュースが相

次ぐなかで、スポーツ界は

駒大苫小牧の連覇、朝青龍

の7連覇、ロッテの32年ぶ

りの優勝、そしてマラソン

高橋尚子の復活等々大いに

盛り上った。その高橋選手

は優勝後のインタビュで

「今悩んでいる多くの若者、

そして中年の人も一日一日

を大切にしてほしい。24時

間という時間だけは平等だ

「一生懸命」を励ます政治

市議会議員 鈴木 やす子



に新しい年を迎えました。

市立病院の問題が秋に表

面化しました。市独自の課

題もありますが、医療現場

をめくっては、小泉政権の

「構造改革」が大変きびし

い状況をもたらしています。

昨年春、市議選で皆さまのお力をたまわり、ひきつづき走り回っているうち

日本改革へ 新しい年に

日頃からのご

支援・ご協力に

敬意を申し上げます。

新しい年

が、みなさんに

とって良い年に

なりますように、

私たちも新たな

決意で頑張りま

す。

小泉・自公政

権は、昨年12月「税制大

綱」を決定し、定率減税

廃止や消費税増税の具体

化など大増税や「医療制

度改革要綱」にもとづく

医療の大改善を打ち出し

ました。また憲法改悪・

米軍基地再編強化など、

アメリカ力言いなり、財界

の利益最優先の悪政を強

行しようとしています。

これに前原民主党が競

い合い、「いったいこの

先、日本はどうなってい

くのか」 国民の心配

がひろがっています。

日本共産党はこの1月、

第24回党大会を開き、世

界に類例のない異常な自

民党政治を転換し、日本

のゆきづまりを打開する

日本改革の方針を確立し

ます。

今年も、みなさんと力

を合わせ、要求実現と運

動を進展させるとともに

がんばってゆく決意です。

衆議院議員 塩川てつや

参議院議員 吉川 春子

参議院議員 大門みきし

「小さな政府」「官から民へ」の号令が、生命と健康をまもるべき医療制度までも標的にしているのです。

いわゆる強者だけを応援する政治が、地方や中低所得者などに痛みばかりを押つけています。そうした

社会の動きは、未来をなう子どもたちまでも「弱い存在」として襲っています。一生懸命に生きている、一生懸命に働いている一人ひとりを励ます政治に変えていくために、皆さんと力を合わせたいと思います。